



基本目標5 働くを応援する“TONE”プロジェクト

1 数値目標

| | 平成 30 年度 | | 令和 6 年度 |
|----------|----------|---|---------|
| 農業の法人経営数 | 3 件 | ⇒ | 6 件 |

2 基本的な方向

- ▶ 効率的・効果的な農業生産が行えるよう、農地の集約化等基盤の整備を推進するとともに、設備投資等にかかる負担の一部を助成し、農業経営者の負担を軽減します。
- ▶ 農作物の付加価値を高めるため、町で生産するお米や野菜等の6次産業化に取り組みます。
- ▶ 町内で、安定的に経営する中小企業の増加に向けた支援を行うとともに、経済の循環、消費の拡大を図るため、町内商店の利用促進に取り組みます。
- ▶ 町内の雇用を創出するため、町内における事務所・企業を紹介する情報や雇用情報を提供します。

3 具体的な施策・事業

(1) 農業の生産・経営基盤の強化

| 重要業績評価指標 (KPI) | | | |
|----------------|------------------|---|-----------------|
| 項目 | 実績 (平成 30 年度) | | 目標 (令和 6 年度) |
| 認定農業者数 | 27 件 | ⇒ | 35 件 |
| がんばる農業者応援助成件数 | 4 件 | ⇒ | 4 件 |
| うめえもん認定件数 | 0 件 | ⇒ | 2 件 |
| 6次産業商品化件数 | 1 件 | ⇒ | 2 件 |

① 農地集約・大規模化等の基盤整備

農業の生産性の拡大、経営規模の拡大、担い手の確保等の観点から、農地の大区画化を進めます。また、農村地域の道路や水路等の生活環境の改善を行い、営農の環境改善を図ります。

● 具体的事業

| 事業名（所管課） | 事業内容 |
|-----------------------|--|
| 土地改良事業 （経済課） | 農業の生産性の向上，経営規模の拡大を図るため，農地集積に向けた農業基盤の整備 |
| 多面的機能支払交付金事業 （経済課） | 水路，農道等の農業を支える共用の設備を維持管理するための地域の共同による活動費の一部を助成 |
| 基盤整備促進費交付事業 （経済課） | 基盤整備事業実施地区内の担い手への集積の達成度合いに応じ，農家負担を軽減するため促進費を交付 |

② 近代農業に向けた経済的支援

農業の近代化を図る農家に対して，設備投資等のために金融機関から借り入れした際の利子分を助成し，経済的な負担を軽減します。

● 具体的事業

| 事業名（所管課） | 事業内容 |
|--------------------------|---|
| 営農資金借入利子補給事業 （経済課） | 農家が資本装備の高度化を図るために必要な資金を金融機関から借入する際，その発生する利子に対する助成金を支給 |
| 農業近代化資金借入利子補給事業 （経済課） | 農家が経営の近代化を図るために必要な資金を金融機関から借入する際，その発生する利子に対する助成金を支給 |

③ 認定農業者・新規就農者への支援

新規作物の開発や栽培方法の開発等に取り組む担い手農家及び新規就農者への経営確立に資する資金などの初期経費に対する費用の一部を助成します。また，規模拡大などを目指す担い手農家で，国の助成事業の申請基準に達しない農家に支援を行います。

●具体的事業

| 事業名（所管課） | 事業内容 |
|--------------------------|--|
| がんばる農業者応援事業 （経済課） | 3年間の経営計画書を審査し，認定された農業者等に新規作物の開発や栽培方法の改善の取り組み及び生産用の機械，集出荷乾燥調整施設等の導入費用の一部を助成 |
| 農業次世代人材投資資金交付事業 （経済課） | 次世代を担う農業者となることを志向する新規就農者に対し，就農直後の経営確立に資する資金の一部を助成（上限あり・最長5年間交付） |

④ 高付加価値米生産への取組支援

土壌診断に基づく施肥設計により土壌改良剤の施用等を行い，有機栽培や特別栽培，食味値向上等の付加価値をつけ，高品質で高値で売れる米づくりへの取り組みを支援します。

●具体的事業

| 事業名（所管課） | 事業内容 |
|--------------------|--|
| うめえもん認定事業 （経済課） | 高付加価値米生産計画書を作成し3年以上取り組むことができる農業者を対象に，土壌改良費及び食味検定審査料の一部を助成。また，基準をクリアした米には，「利根うめえもんどころ認定米」としてパッケージ等でのPR活動を実施 |

⑤ 農業の6次産業化への取組支援

農業者が生産した町内産農産物を活用した，6次産業化（生産・加工・販売等）への取り組みを支援します。

●具体的事業

| 事業名（所管課） | 事業内容 |
|-------------------|---|
| 6次産業推進事業 （経済課） | 本町で生産される農産物の付加価値を高めるため，お米や野菜などの町内産農産物を活用した農業の6次産業化に向けた研究・商品開発への支援 |

⑥ 地場産農作物の販売促進

地場産野菜などの直売ができる場所の提供や町内産特産物の町外へのPR活動の充実を図ります。

●具体的事業

| 事業名（所管課） | 事業内容 |
|------------------------|---|
| 新鮮野菜の直売事業 （経済課） | 農家が生産した朝どりの新鮮野菜の販売を役場1階イベントホールで毎月第3月曜日（休日の場合は、翌日火曜日）に開催 |
| 親子でたんぼ体験事業 （経済課） | 基幹産業であるお米の販売・PR活動として、田植えから稲刈り、生産・加工までの体験・見学会を実施 |
| 地域おこし協力隊事業 （経済課） | 町内農産物の魅力発掘や販路拡大のためのPR活動など販売促進活動を実施 |
| 地場産業フェスティバル事業 （経済課） | 農業者・商業者・工業者と消費者の交流を深めるとともに、町の主要農産物である米の消費拡大を図るため、地場産業推進協議会へ開催・運営にかかる費用を補助 |

（2）中小企業の活性化

重要業績評価指標（KPI）

| 項目 | 実績 （平成30年度） | 目標 （令和6年度） |
|-----------|----------------|---------------|
| 先端設備等導入件数 | 2件 | ⇒ 5件 |

① 中小企業の経営支援

中小企業者が負担する信用保証料の一部負担や先端設備導入に対する固定資産税を控除することにより、中小企業者の振興及び活性化を図ります。

● 具体的事業

| 事業名（所管課） | 事業内容 |
|----------------------------|--|
| 中小企業事業資金信用保証料補助事業 (経済課) | 中小企業の金融負担の軽減を図るため、中小企業が負担する信用保証料の一部を補助 |
| 先端設備導入減免事業 (経済課) | 中小企業・小規模事業者が設備投資を通じて、労働生産性の向上可能な先端設備を導入した場合に、固定資産税を計画期間中全額控除（設備基準あり） |

(3) 町内商店・商店街の活性化

重要業績評価指標（KPI）

| 項目 | 実績 (平成 30 年度) | 目標 (令和 6 年度) |
|----------|------------------|-----------------|
| 空き店舗成約件数 | — | ⇒ 5 件 |

① 町内の消費活動の拡大

町内における消費活動を広めるため、町内の商店を対象とした商品券を発行します。

● 具体的事業

| 事業名（所管課） | 事業内容 |
|------------------------|--|
| 町内共通商品券販路拡大事業 (経済課) | 町内の加盟店で利用できる商品券購入金額以上のプレミアム商品券を発行し、消費を喚起 |

② 空き店舗の有効活用

空き店舗バンクを創設し、町内の空き店舗の利活用を促進し、町内への移住・定住や地域の活性化を図ります。

● 具体的事業

| 事業名（所管課） | 事業内容 |
|---------------------|--|
| 空き店舗活用促進事業 （経済課） | 空き店舗バンクにより店舗を開設する商業者等に対して、町内建築業者へ依頼して改修等をした場合に費用の2分の1（上限あり）を助成 |

（4）働く人材の募集活動

重要業績評価指標（KPI）

| 項目 | 実績 （平成30年度） | 目標 （令和6年度） |
|---------------------------------|----------------|---------------|
| 町公式ホームページの「はたらく情報」に関するWebサイト閲覧数 | — | ⇒ 500件 |

① 雇用情報の発信

町内にある事業所・企業を紹介する情報や、そこでの雇用情報を町公式ホームページを通じて発信し、町の産業のPRや雇用創出につなげます。

● 具体的事業

| 事業名（所管課） | 事業内容 |
|---------------------|---|
| はたらく情報提供事業 （経済課） | 町内企業のPRや就労者を確保するため、町公式ホームページを通じた町の産業や企業、雇用情報の発信 |